

令和元年度 校区別地域ケア会議 開催要項

～地域包括ケアシステムにおける「すまいとすまい方」を考える～

1. 目的

民生委員による事例提供と介護支援専門員によるケアマネジメントケースを通じ、高齢者の「すまいとすまい方」に関する現状及び課題を共有し、それぞれの地域に必要な資源及び施策等を協議することで安来市において、高齢者等が住み慣れた地域で可能な限り暮らし続けられる住環境整備について協議する。

2. ねらい

「すまいとすまい方」の課題に関する関係者が集まり、提供される事例が普遍的な課題である事を認識、共有し、課題を明らかにすることで参加者間のネットワークの形成や政策形成に向けた意見集約を行う。

3. 日程

- | | | | |
|----------|-----------|---------------|--------------|
| ① 広瀬中校区 | 9月11日(水) | 13時30分～15時30分 | (広瀬社会福祉センター) |
| ② 伯太中校区 | 10月2日(水) | 〃 | (いきいきの郷はくた) |
| ③ 二・三中校区 | 11月7日(木) | 〃 | (広瀬社会福祉センター) |
| ④ 一中校区 | 12月17日(火) | 〃 | (安来中央交流センター) |

4. 内容

- ① 民生委員・居宅介護支援専門員による住まいに関する事例提供
(例) 冬季や透析通院、買い物困難による一時移住
退院後の生活に不安を抱える独居、高齢世帯等
公営住宅に住む入居者の高齢化に伴う入れ替えが必要なケース
入居に伴う連帯保証人の有無で支援が必要なケース
- ② 協議テーマ 「住まいと住まい方を考える」
- ③ 参加対象者：民生委員、介護支援専門員、社会福祉協議会、介護サービス事業所
病院地域連携室、地域包括支援センター
- ④ アドバイザー：介護保険課・福祉課・建築住宅課（予定）
- ⑤ その他：民生委員、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター職員を対象
に「すまいとすまい方」に関するアンケートを実施